

外来における在宅療養支援能力向上のための研修 (eラーニング講義個人受講 + 演習)

在宅療養支援の要となる外来看護職員を対象とした研修です
講義と演習の組み合わせで実践力の強化を目指します。

研修目的

- 外来看護を取り巻く現状と課題のもと、地域における自施設の外来が果たすべき役割と、自らが外来で担うべき役割を認識するとともに、外来患者を支えるために必要な在宅療養支援に関する知識を習得できる。
- 習得した知識を、在宅療養支援の強化に向けた取り組みに役立てることができる。

対象

外来勤務の看護職員（常勤や非常勤等の雇用形態、また、短時間勤務等の勤務形態は問わない。救急外来勤務も含む）

受講方法

インターネットを利用したeラーニング講義を受講後、演習を受講（演習受講には、eラーニング講義（40分×5章）の修了が条件となります）

日時/場所

eラーニング受講: 令和5年11月1日～12月31日

演習日時: 令和6年2月4日（日） ①10:00～12:30 ②13:30～16:00（二部制）

演習場所: 埼玉県看護協会研修センター 〒331-0078 埼玉県さいたま市西区西大宮3-3

受講料

会員 3,000円 非会員 9,000円

申込方法

下記サイトよりお申込みください。

埼玉看護協会ホームページ「研修申込みサイトマナブル」

申込期間：
令和5年
8月1日～9月30日

【お問い合わせ】

公益社団法人埼玉県看護協会
教育部 一般研修